報道関係者　各位

令和8年11月20日
宗像市危機管理課

楽しみながら命を守る力を学ぶ！
24団体が連携し、「防災フェスタ」を初開催！

12月12日（土）、宗像ユリックスで、地域団体や民間企業、防災関係機関など24団体が連携し、体験型防災イベント「防災フェスタ in むなかた」を開催します。

近年、全国各地で地震や豪雨などの自然災害が頻発する中、災害時に自分の命を守るためには、正しい知識を身につけ、状況に応じて自ら判断し行動する力が重要です。

本イベントは、「楽しみながら防災を学ぶ」をテーマに、子どもたちが災害時に自分の命を守る力を育むことを目指しています。また、子どもたちの学びをきっかけに、家庭で災害時の行動や備蓄品について話し合う機会をつくり、家族や地域全体の防災意識の向上につなげます。さらに、子どもの頃から防災への関心を育むことで、将来の地域防災を担う人材の育成を目指します。

当日は、地震体験車による揺れの体験をはじめ、20のブースを巡るスタンプラリー、警察等の緊急車両展示、カレーや豚汁の振る舞い、女性消防団員による防災劇など、子どもから大人まで楽しめる多彩なプログラムを実施します。


《地震体験車》


《新聞紙スリッパ体験》

【概要】

日　時：12月12日（土）10:00～15:00 ※最終受付14:30

場　所：宗像ユリックス（イベントホール及び屋外エリア）（宗像市久原400番地）

参加者：一般来場者（子どもをメインターゲット）

参加費：無料（事前申込不要）

協力団体：消防、警察、陸上自衛隊、海上保安部、気象台、民間企業、地域の防災士など 24 団体

内　容：・体験・展示ブース（全20ブース）・地震体験車・緊急車両展示
・ステージイベント・炊き出し振る舞い

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください
宗像市危機管理課　　担当：森・遠藤　TEL：0940－36－5050